

A Study on Design and Implementation of a Community Rideshare Model on Regular Mobility Needs in Emerging Countries

アベディン, ヌレン

<https://hdl.handle.net/2324/4496072>

出版情報 : Kyushu University, 2021, 博士 (情報科学) , 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏 名	ABEDIN, Nuren (アベディン ヌレン)			
論 文 名	A Study on Design and Implementation of a Community Rideshare Model on Regular Mobility Needs in Emerging Countries (新興国での定常的移動要求に基づくコミュニティ相乗りモデルの設計と実装に関する研究)			
論文調査委員	主 査	九州大学	准教授	峯 恒憲
	副 査	九州大学	教授	荒川 豊
	〃	〃	〃	趙 建軍
	〃	芝浦工業大学	准教授	久住 憲嗣

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、新興国での、通勤や通学という定常的かつ短距離の移動に伴う要求について、都市部と農村部の2つの異なるコミュニティに対して調査を行い、その要求に起因する課題を明らかとするとともに、その課題を解決する「コミュニティを対象とした相乗りサービス SSW (Social Services on Wheels)」モデルを提案し、社会実装実験により提案手法の有効性を確かめたものであり、情報知能工学上価値ある業績である。よって本論文は博士（情報科学）の学位に値すると認める。